

# 埼玉県政改革八策

## 一、行財政改革

### 財政健全化

- ◎財政健全化条例の制定により、子どもにツケをまわさないことを約束し、ルール化する

### 公務員人件費の削減

- ◎市町村への委託や民間への委託推進で仕事自体を減らし、職員数、人件費総額を大幅に削減する

### 情報公開の徹底

- ◎税金を何に使おうとしているのか、予算編成の過程を公開して、予算の使い道をガラス張りにする

### 県有資産の利活用

- ◎学校跡地や不要な公共施設等を官民協調で転用し、福祉、医療、交流の拠点として再活用する

### 補助金改革

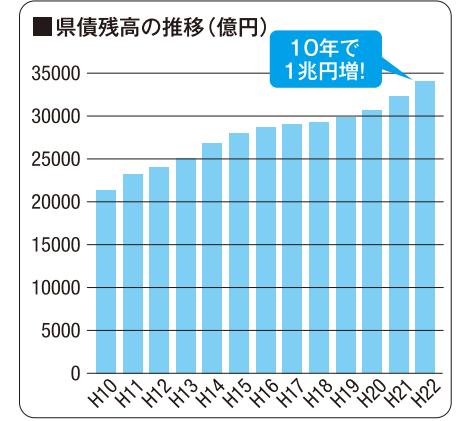
- ◎時限化(サンセット)方式の導入で補助金改革を断行して、徹底的に無駄を排除する

### 公共調達改革

- ◎一般競争入札や総合評価方式の拡大と、ダンピング、手抜きを防止するための低価格入札への重点調査制度などを導入して調達の透明性を高める

### 民営化推進

- ◎提案型公共サービス民営化制度の導入など、業務の棚卸しを行い、民に積極的に仕事を任せることで行政のスリム化をはかる



## 二、議会改革

### 議員の質を高める

- ◎議会基本条例を制定し、政治倫理規定の厳格化や議会の見える化、透明化をはかる

### 議員報酬の削減

- ◎月額92万円の報酬は30%削減して65万とすることで年間約4億円の財源捻出する

### 議会定数の削減

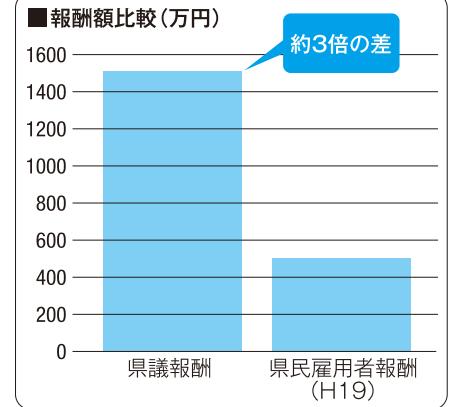
- ◎選挙区を見直しと大幅な削減により、94名から県内市町村数なみの64名を目指す

### 政務調査費の改革

- ◎50%削減し、第三者による監査の義務付けと条件なしの全面公開を断行する

### 海外視察の廃止

- ◎問題が指摘される公費の海外視察は廃止する



## 三、教育と子育て改革

### 知育・徳育・体育の徹底

- ◎ICT教育や習熟度別指導、ギフティッド教育の充実で学力を高める。また、道徳や奉仕の心を養う教育と教材を推進し、武道や舞踊の専門指導者を充実させて、伝統文化を理解し心身を鍛錬する

### 公立校の中高一貫教育化

- ◎連携型、一体型の中高一貫教育校を増加させて、大学への進学力をつける

### 学校の荒れ対策

- ◎小一問題、中一ギャップ対策など幼保小連携、就学前生活習慣指導、親学を推進する。ネットを含むいじめや不登校対策をさらに充実させて、教育委、学校が一体となって解決に取り組む

### 子どもの貧困対策

- ◎父子家庭を含めたひとり親家庭に対する就業支援の拡充と、就学援助の地域格差を是正する

### 児童虐待防止

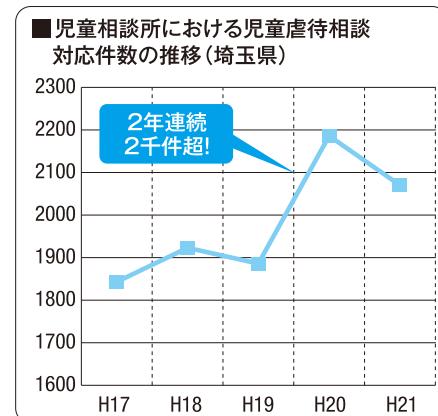
- ◎児童相談所への人員加配と環境整備や、地域小規模児童養護施設の増設をはかる

### 待機児童対策

- ◎保育園の増設支援や新規参入促進、保育ママ制度の運用拡大等により、待機児ゼロを目指す

### 学童保育の充実

- ◎学童保育の対象年齢拡大や新設設置支援、大規模保育の分割を支援する



## 四、産業と雇用の活性化

### 新卒雇用の創出

- ◎埼玉版の紹介予定派遣事業の実施など、新卒雇用の増大とミスマッチを解消する

### 中小零細企業の育成と支援

- ◎中小企業振興条例を改正して産業振興会議の設置や施策の公表や市町村との連携を強化する

### 県制度融資の拡大

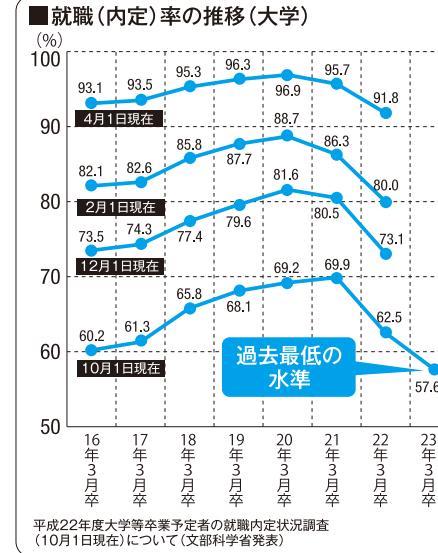
- ◎融資枠の拡大や新たなニーズをとられた新規融資の創設など、企業の体力增强を支える

### ベンチャー企業育成

- ◎学生ベンチャー支援制度や支援センターの拡充で創業者を増やして育てる

### 社会的企業の側面支援

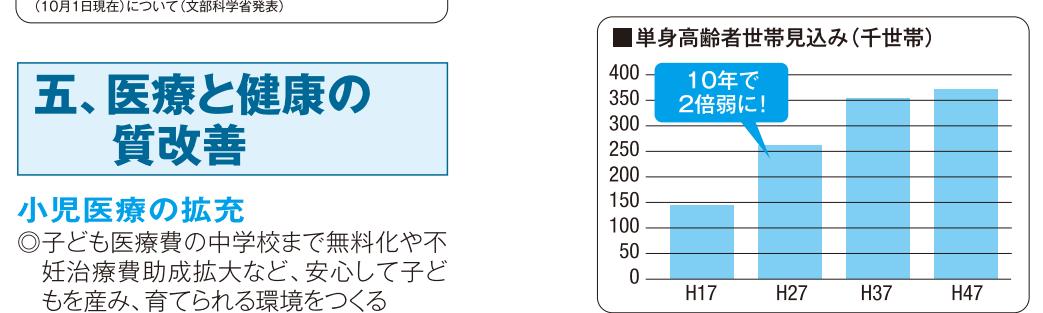
- ◎NPO、コミュニティビジネス、福祉系事業者の市場参入を促し、官と民の狭間にある公共的事業を拡大する



## 五、医療と健康の質改善

### 小児医療の拡充

- ◎子ども医療費の中学校まで無料化や不妊治療費助成拡大など、安心して子どもを産み、育てられる環境をつくる



## 六、高齢者・障がい者・貧困者の福祉

### 高齢者福祉の環境支援

- ◎高齢者福祉施設の第三者評価などによるサービスの質向上と利用しやすい環境を整える

### 独居高齢者対策

- ◎一人暮らしの高齢者の見守りネットワークを構築し、孤独放置や無縁死をなくす

### 発達障がい支援

- ◎早期発見と、それぞれの特性を活かした支援を推進し、親同士が相談しやすい体制をつくる

### 障がい者の自立支援

- ◎自立支援と雇用拡大や受注拡大など、授産製品の競争力を向上させる仕組みを構築する

### 生活保護の自立支援

- ◎連携強化による不正受給防止と、職業訓練やケースワーカーの加配により生活力を回復する

### 危機管理体制の構築

- ◎県内市町村の自治体版BCP(業務継続計画)策定を促し、策定率を向上する。また遅れている集合住宅等の耐震化を促進するため、耐震診断への公費助成を拡大する

### 消防救急機能の高度化

- ◎救急救命時の救命率を高めるためのメディカルコントロール体制を整備し救急救命技術の高度化をはかる

### 文化と芸術の推進

- ◎基金を活用し、メセナ活動の活性化など、芸術活動や創造に対する環境をつくる

## 七、環境・まちづくり改革

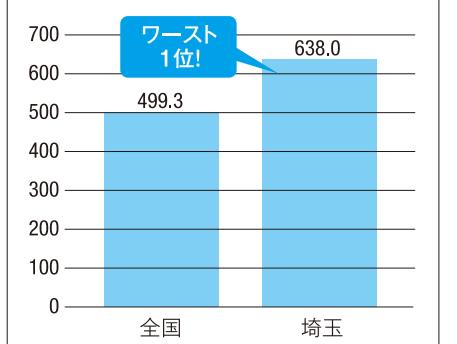
### スポーツの振興

- ◎県施設や学校の施設開放による生涯スポーツの場作りと、トップアスリートへ継続的サポートによる競技力向上をはかる

### 動物愛護の普及と啓発

- ◎動物虐待の防止と、ペット業者への指導強化、飼い主へのマナーアップをはかる

### 警察官一人当たりの負担人口



## 戸田市の課題解決

### 戸田市の課題解決

- ◎埼京線の終電を延長、本数増発、ホームドア設置など通勤環境改善

- ◎埼京線沿いの環境空間の有効利用促進

- ◎スポーツセンターの用地拡大と施設充実による再整備の推進

- ◎新着第一、第二土地区画整理事業の円滑な推進

- ◎北戸田駅前再開発の円滑な推進

- ◎蕨警察署の警察官を大幅に増員

- ◎戸田競艇の収益拡大の側面的な支援

- ◎水循環センターの上部整備の円滑な促進と周辺の臭気対策

- ◎県立戸田公園ポートコースの抜本的な水質浄化

- ◎福祉三医療の不公平な助成率を是正

- ◎税等の滞納対策強化により、公正な収納業務を推進